

10月22日(土)

口 演

第3会場 14:45～15:25

015群 「初療看護1」 座長：横田 由佳（杏林大学医学部附属病院）

0-64 初療室で突然死する患者家族への看護実践と看護師の抱く感情

原田 竜三（東京医療保健大学医療保健学部看護学科）

0-65 外傷初期看護における現状と今後の課題 ～Primary surveyに着目して～

南 和恵（社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院救命救急外来）

0-66 発症3時間以内に搬送された脳卒中患者に対する初期看護アルゴリズム有用性の検討

伊藤 敬介（高知県・高知市企業団立高知医療センター救命救急センター救命外来）

0-67 フライトナース志願者のモチベーション維持・向上のための検討～フライトナース志願者の視点から～

杉島 寛（久留米大学病院看護部高度救命救急センター）

第3会場 15:30～16:00

016群 「初療看護2」 座長：渡辺 郁子（駿河台日本大学病院）

0-68 ドクターヘリ受け入れ病院看護師の情報聴取における問題点と今後の課題

大川 滋美（沼津市立病院救命救急センター）

0-69 初療室での冷却開始が脳低体温療法目標体温到達に及ぼす効果に関する検討

丸橋 純子（藤沢市民病院救命救急センター）

0-70 初療スタッフ研修に「ER研修医シミュレーション訓練」を取り入れた効果

和平 正子（東海大学医学部附属病院高度救命救急センター）

第4会場 09:00～09:40

017群 「重症患者管理1」 座長：濱元 淳子（日本赤十字九州国際看護大学）

0-71 低体温療法看護の質の向上を目指した取り組み ～低体温療法マニュアルの作成～

牧野 美穂子（大分県立病院）

0-72 救命救急センターにおける褥瘡発生予測研究

宇佐美 香（日本大学医学部附属板橋病院）

0-73 当院における急性心不全患者への新たな試み～ASV導入を開始して～

宮下 真紀子（長野医療生活協同組合長野中央病院）

0-74 侵襲対策チーム活動報告と今後の課題～組織横断的なクリティカルケア看護の質の向上を目指して～

塚本 敬美（大阪警察病院）

第4会場 09:55～10:35

018群 「重症患者管理2」 座長：新 カヨ（京都第二赤十字病院）

0-75 集中治療領域における褥瘡発生の予測因子の検討

後藤 明子（埼玉医科大学総合医療センター看護部）

- 0-76 死体臓器提供者およびその家族への看護実践の影響要因の検討 - 看護実践に対する不全感とその影響要因 -  
潮 みゆき (九州大学大学院医学研究院保健学部門)
- 0-77 集中治療領域におけるせん妄発症に関連する因子の検討  
高橋 誠一 (埼玉医科大学総合医療センター看護部)
- 0-78 頭部外傷患者の救命センター入室時の体験に関する研究  
井上 昌子 (東北大学病院高度救命救急センター)

**第4会場 10:40～11:20**

- 019 群 「重症患者管理3」 座長：芝田 里花 (日本赤十字社和歌山医療センター)
- 0-79 脳低温療法における体温コントロールに影響する因子の検討—患者因子と看護師勤務年数からの分析—  
仲梶 哲 (独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立急性期総合医療センター高度救命救急センター救急病棟)
- 0-80 救急・集中治療領域での摂食・嚥下障害患者の現状分析  
杉山 理恵 (日本医科大学付属病院高度救命救急センター)
- 0-81 PCPS 回路を用いた血液冷却法による低体温療法における体温管理の問題点  
島村 詩津香 (日本大学医学部附属板橋病院救命救急センター)
- 0-82 高度救命救急センター入院患者の睡眠・覚醒リズムとニーチャム ConfusionScale の関連調査  
玉井 路子 (信州大学医学部附属病院高度救命救急センター)

**第4会場 13:10～13:50**

- 020 群 「重症患者管理4」 座長：角 由美子 (名古屋第二赤十字病院)
- 0-83 嚥下機能評価フローチャート (FCHESA) の作成と有効性の検証  
山田 君代 (医療法人桜橋渡辺病院)
- 0-84 救命救急センターにおける術中褥瘡発生要因の検討  
西村 智美 (大阪府立泉州救命救急センター)
- 0-85 当センターにおける要因別にみた周術期体温の現状調査  
井畑 真美 (大阪府立泉州救命救急センター)
- 0-86 再接着・皮弁形成術を受けた患者への看護介入の検討～安静臥床を強いられた患者の体験の聴取を通して～  
大越 友美 (千葉県救急医療センター)

**第4会場 13:55～14:45**

- 021 群 「家族看護1」 座長：清村 紀子 (西南女学院大学)
- 0-87 来院時心肺停止患者家族へ「家族対応チェックシート」を用いての関わり  
馬上 久代 (いわき市立総合磐城共立病院救命救急センター)
- 0-88 アギュララの危機モデルにおける「出来事の知覚」の時期の検討  
野口 亞耶 (独立行政法人国立病院機構九州医療センター救急治療センター)

- 0-89 ICUから一般病棟へ転棟する脳神経外科疾患患者の家族への看護支援  
樋口 恵美（千葉県救急医療センター）
- 0-90 インフォームドコンセントの充実を図る～患者・家族の思いを共有する～  
小野 綾子（独立行政法人国立病院機構仙台医療センター）
- 0-91 救急搬送され死亡に至った患者とその家族に対する看護師の思い  
三輪 恵里（富山県済生会富山病院）

#### 第4会場 14：50～15：40

- 022群 「家族看護2」 座長：佐々木 吉子（東京医科歯科大学大学院）
- 0-92 集中治療室看護師による重症患者家族の代理意思決定支援に関する困難感の関連要因  
沖野 優子（石川県立中央病院）
- 0-93 危機的状況にある小児を抱える家族への看護～クリティカルケアを体験した看護師の思いから～  
宮城 理江子（医療法人沖繩徳洲会中部徳洲会病院）
- 0-94 危機的状態にある患者の家族への効果的な看護介入への取り組み～家族のインタビューを分析して～  
笹倉 祐輔（東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センター）
- 0-95 事実を正しく知覚するための言語的コミュニケーション～予期悲嘆介入の振り返り～  
鶴野 和代（宮崎市郡医師会病院）
- 0-96 プレホスピタルにおける看取り場面での看護師の体験と課題  
志岐 朋美（済生会千里病院）

#### 第5会場 09：00～09：50

- 023群 「地域・院内連携、市民教育2」  
座長：鈴木 久美子（横浜市立大学附属市民総合医療センター）
- 0-97 気管支喘息発作救急外来パスの作成・導入とその効果  
梶山 優子（前橋赤十字病院高度救命救急センター救急外来）
- 0-98 ERと病棟の患者情報共有の検討  
村上 美穂（社会医療法人財団池友会新小文字病院外来（ER））
- 0-99 情報共有が図れるホットラインシートを目指して  
高木 涼子（総合病院国保旭中央病院救命救急センター外来）
- 0-100 地方民間病院におけるドクターカーの運用～地域MCとの連携と看護師の役割～  
浦野 奈奈（社会医療法人陽明会小波瀬病院）
- 0-101 院内心停止患者における急変の前兆に関する実態調査  
高田 ますみ（独立行政法人労働者健康福祉機構大阪労災病院）

#### 第5会場 09：55～10：35

- 024群 「トリアージ3」 座長：小倉 久美子（名古屋掖済会病院）
- 0-102 救急外来における看護師のトリアージ実践の取り組み  
尾関 とし美（都立広尾病院看護部救急外来）
- 0-103 小児救急外来トリアージにおける医療者の思いと患者（家族）満足度  
横山 奈緒実（東京女子医科大学八千代医療センター）

0-104 看護師が行う院内トリアージの一次検証の効果

鴻巣 有加（筑波メディカルセンター病院救命救急センター救急外来）

0-105 CTAS トリアージにおける医師の判断との解離事例の検討

奥山 智子（聖路加国際病院救命救急センター）

第5会場 10：40～11：20

025 群 「トリアージ4」 座長：清末 定美（福岡大学病院）

0-106 院内におけるトリアージナースの実態について

奥田 悦子（武蔵野赤十字病院）

0-107 救急外来における看護師のアンダートリアージ発生に関する要因

山口 優（神戸市立医療センター中央市民病院救急部）

0-108 トリアージナース不在による問題と専属配置への期待

滝沢 悟（前橋赤十字病院高度救命救急センター）

0-109 救急外来においてトリアージナースがもたらす患者効果

黒田 啓子（東海大学医学部附属病院高度救命救急センター）

第5会場 11：25～11：55

026 群 「医療安全」 座長：原田 竜三（東京医療保健大学）

0-110 院内統一救急カートマニュアル活用状況と今後の課題

三浦 友紀（旭川赤十字病院救命救急センター）

0-111 薬剤投与に関するインシデントの傾向～インシデント報告の解析を通して～

溝上 祐介（社会医療法人財団池友会新小文字病院 ICU）

0-112 当院における院内急変の取り組み～救急カート院内統一実施の報告～

阿部 友恵（武蔵野赤十字病院救命救急センター）

第5会場 13：10～13：40

027 群 「呼吸管理」 座長：石田 美由紀（市立札幌病院）

0-113 呼吸器装着患者の呼吸管理を意識した体位変換の実施状況および認識について

中村 裕子（独立行政法人国立病院機構長崎医療センター）

0-114 当施設における VAP サーベイランスから見た現状と今後の展望

多田 覚（日本医科大学附属病院高度救命救急センター）

0-115 誤嚥性肺炎を併発した蘇生後脳症に対して体外式陽陰圧人工呼吸器（BCV）が効果的であった一例

山崎 早苗（東海大学医学部附属病院高度救命救急センター）

第5会場 13：45～14：45

028 群 「災害看護3」 座長：木野 毅彦（日本医科大学附属病院）

0-116 CSMにおける看護師の役割～瓦礫外部で活動した事例を検討～

今井 圭司（日本医科大学多摩永山病院）

0-117 東日本大震災における医療救護派遣の看護の実態から検討した災害看護教育の課題

植村 桜（大阪市立総合医療センター臨床教育研修部）

- 0-118 東日本大震災における医療救護派遣の実態から検討した派遣者への支援のあり方  
植村 桜（大阪市立総合医療センター臨床教育研修部）
- 0-119 救急看護師の災害医療に対する看護の取り組み ～アクションカードを使った机上訓練の実施～  
玉城 大樹（社会医療法人敬愛会中頭病院）
- 0-120 福島原子力発電所事故における福島県ドクターヘリ飛行とフライトナースの活動  
武藤 博子（公立大学法人福島県立医科大学附属病院救命救急センター）
- 0-121 東日本大震災における急性期の被災地巡回診療活動報告  
北澤 圭美（自衛隊中央病院看護部第1看護課）

#### 第5会場 14：50～15：40

- 029 群 「災害看護4」 座長：増山 純二（日本赤十字九州国際看護大学）
- 0-122 APEC JAPAN 2010における活動報告  
城田 智之（前橋赤十字病院高度救命救急センター）
- 0-123 東日本大震災を経験して ～その災害対応からの再検討～  
木村 幹（財団法人温知会会津中央病院救命救急センター）
- 0-124 慢性疾患を持つ被災者への支援 –保健師による被災地 A 町全戸家庭訪問健康調査からの提言–  
西垣 昌和（東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻成人看護学分野）
- 0-125 災害超急性期における初動医療救護班での看護師の役割  
羽田 靖男（日本赤十字社東京都支部武蔵野赤十字病院）
- 0-126 東日本大震災での DMAT・DMORT 活動の問題点と課題—本邦初 SCU・広域医療搬送を経験して—  
山田 裕基（兵庫医科大学病院救命救急センター）

#### 第6会場 09：00～09：50

- 030 群 「看護体制、メンタルケア」 座長：前田 貴彦（三重県立看護大学）
- 0-127 三次救急医療施設における看護師の職場定着意思とその影響要因に関する研究  
本田 可奈子（滋賀県立大学人間看護学部）
- 0-128 救命救急病棟における退院支援に関する看護師の意識向上に向けた取り組み  
工藤 美奈子（済生会熊本病院救命救急病棟）
- 0-129 中堅看護師が離職を決断するという体験  
松本 幸枝（財団法人日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院）
- 0-130 音楽療法をおこなって～1/f ゆらぎがもたらす職場での心身のストレス緩和の効果～  
亀川 将誠（社会医療法人財団池友会新行橋病院）
- 0-131 救急病棟で認知症をもつ患者をケアする看護師の困難  
山本 克英（神戸百年記念病院）

#### 第6会場 09：55～10：35

- 031 群 「感染管理」 座長：箱崎 恵理（千葉県救急医療センター）
- 0-132 救急病棟における個人防護具（PPE）使用に関する現状分析  
佐藤 明子（大崎市民病院救急病棟）

- 0-133 速乾性すり込み式手指消毒剤のノズル形状の相違による使用量の比較検討  
山口 梓（埼玉医科大学総合医療センター看護部）
- 0-134 三次救急での初療における PPE 実施向上への推進活動  
横山 貴史（筑波メディカルセンター病院救命救急センター救急外来）
- 0-135 各種圧モニターカテーテルにおける感染状況の検討  
大野 博美（独立行政法人りんくう総合医療センター）

## 第6会場 10:40～11:40

- 032 群 「職員教育」 座長：森山 美香（島根大学）
- 0-136 ICU 看護師の体験より、自己効力感を高める要因を明らかにする  
鈴木 陽菜（社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷浜松病院）
- 0-137 e-Learning による心肺蘇生法（BLS）の知識修得率の調査  
富樫 由香里（横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター）
- 0-138 院内 BLS 講習会・委員の現状と今後の課題  
奥 美映子（社会医療法人里仁会興生総合病院）
- 0-139 当院でのコードブルー召集における現状と課題～事務職等に対する患者への意識状態確認講習の効果～  
三浦 朋子（東京大学医学部附属病院救命救急センター）
- 0-140 救命救急センターに配属となったキャリアをもつ看護師の職業的アイデンティティに関する影響要因  
橋本 恵美（日本医科大学付属病院高度救命救急センター）
- 0-141 A 病院における院内急変対応への取り組み  
比嘉 祥之（社会医療法人仁愛会浦添総合病院 ICU）

## ポスター

## 第7会場 10:10～11:10

- P5 群 「救急外来看護」 座長：岩本 満美（北海道大学病院）
- P-21 救急外来における血管造影室入室までの現状調査—循環器センター設置前後での比較—  
江田 望美（長野赤十字病院救急救命センター）
- P-22 高エネルギー外傷用看護記録用紙の効果～救急看護標準化の一考察～  
宮下 佳子（長野市民病院第一外来救急センター）
- P-23 救急外来における保温方法についての検討  
佐々木 美里（岩手医科大学附属病院高度救命救急センター）
- P-24 救急患者搬送要請の電話対応時における症状別フローチャートの作成と有用性の検討  
川田 洋史（財団法人潤和リハビリテーション振興財団潤和会記念病院）
- P-25 小児救急における小児症状別電話対応フローチャート作成を試みて  
小山 佐紀世（地方独立行政法人静岡県立病院機構静岡県立総合病院）

P-26 救急外来での患者管理方法の検討

井尻 章江（独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院救命救急センター）

第7会場 10：10～11：00

P6 群 「看護教育・体制2」 座長：平野 美佐子（千葉県健康福祉部医療整備課）

P-27 救急看護領域における研究倫理に対する現状調査

高山 裕喜枝（福井大学医学部附属病院）

P-28 重症患者受け入れに対するシミュレーショントレーニングを実施しての看護師の変化

日高 友里（知多市民病院）

P-29 クリティカルケア論を修了した学生のレポート内容からの分析

田口 豊恵（明治国際医療大学看護学部）

P-30 病棟における救急看護ケア能力向上を目指した事例カンファレンスのあり方

河合 正成（岐阜医療科学大学）

P-31 救急病棟と救急外来間のリリーフ体制の構築に向けた取り組み～スタッフの意識調査を通じて

川原 裕子（旭川赤十字病院救命救急センター HCU・ER）

第7会場 13：10～14：00

P7 群 「看護教育・体制3」 座長：藤井 美津子（聖マリアンナ医科大学病院横浜市西部病院）

P-32 緊急時に使用する注射薬一覧表及び救急カート注射薬説明カードの効果

千葉 奈央（三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院）

P-33 緊急時に使用する注射薬に関する看護師の理解 救急カート内の注射薬に関する知識と意思の実態調査

御邊 益代（三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院）

P-34 急性期における転倒転落の要因検討

田中 望（大津赤十字病院救命救急センター病棟）

P-35 急性期領域におけるリハビリに対する看護師の認識と行動変容

金築 由利子（独立行政法人国立病院機構浜田医療センター救急救命センター）

P-36 看護師のストレス緩和・気分転換について

白井 千草（社会医療法人財団池友会福岡新水巻病院脳神経外科病棟）

第7会場 13：10～14：10

P8 群 「トリアージ」 座長：本田 可奈子（滋賀県立大学）

P-37 当院一次救急外来における電話トリアージの現状と今後の課題

渡辺 賢一（福山市民病院救命救急センター HCU 病棟・救急外来）

P-38 救命救急センター外来看護師のトリアージに関する意識と課題

家原 奈津子（島根県立中央病院救命救急センター外来）

P-39 頭痛のトリアージ作成のためのアセスメント現状調査

井上 理恵（福井大学医学部附属病院）

P-40 小児救急トリアージ規定に基づいた教育と看護実践の評価

今川 名奈子（財団法人田附興風会医学研究所北野病院）

- P-41 学習会および観察用紙の活用による救急外来看護師のトリアージに対する認識・行動の変化  
渡邊 美穂（独立行政法人国立病院機構別府医療センター）
- P-42 電話トリアージにてナースが判断したアドバイス内容と患者の転帰に関する調査報告  
李 清華（東海大学医学部付属病院）